



血中腫瘍細胞に対する脾臓の役割の解明

2020年3月9日から2023年3月31日までに経皮経肝的門脈塞栓術もしくは回結腸静脈的門脈塞栓術を受け、「血中腫瘍細胞に対する脾臓の役割の解明」の研究参加へ同意をいただいた患者さん

研究協力をお願い

当科では、「血中腫瘍細胞に対する脾臓の役割の解明」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行っています。2023年3月31日までに「血中腫瘍細胞に対する脾臓の役割の解明」研究への参加に同意された患者さんへ、研究期間を2026年3月31日まで延長したことと、ご提供いただいた情報の保管期間を延長したことを、この掲示でお知らせいたします。

皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究への途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：血中腫瘍細胞に対する脾臓の役割の解明

研究期間：2020年3月9日～2026年3月31日

研究責任者：日本医科大学付属病院 消化器外科 大学院教授 吉田 寛

(2) 研究の意義、目的について

癌などの腫瘍性病変に対して免疫を担う臓器である脾臓の役割を明らかにすることを目的といたします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2020年3月9日～2026年3月31日までに日本医科大学付属病院消化器外科にて、門脈塞栓術を受けられた患者さんの門脈血と末梢血液中の腫瘍細胞とDNAを測定し比較検討を行います。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：血液

情報：年齢、性別、血圧値、肝機能、凝固系指標、腫瘍マーカー等

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。

その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 消化器外科 講師 上田純志

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：24212

メールアドレス：junji0821@nms.ac.jp